事業所名	富山市恵光学園　児童発達支援センター（母子通園）	支援プログラム	作成日	令和8 年	4 月	1 日

法人（事業所）理念	「手をそえ、目をそえ、心をそえ」 ～こども一人ひとりの発達と家族の幸せを願って～			
支援方針	毎日通園する中でたくさんの遊びを経験し、成功体験を積み上げていくことで、情緒の安定を図り、運動発達、生活習慣の確立、集団参加への意欲、コミュニケーション手段の獲得等を促します。			
営業時間	8 時 分から 17 時 分まで	送迎実施の有無	（あり） なし	
	支　援　内　容			
本人支援	健康・生活	登園時と在園時間中に園児の視診や検温を行うことで日々の健康状態のチェックや必要な対応を行い病気の予防に努めます。また、毎月体重・身長測定を行い、発育状況を把握します。更に年２回ずつ、内科検診、整形検診、歯科検診を行います。 日々通園することで、健康状態の維持・改善に必要な生活リズムを身につけられるよう支援し、食事、排泄、睡眠、衣類の着脱、身の回りを清潔にすること等の生活に必要な基本的技能を獲得できるよう、こどもの状態に応じて適切な時期に適切な支援を行います。また、健康な生活の基本となる食べる力の育成に努め、楽しく食事ができるように、口腔内機能・感覚等に配慮しながら、訓練士（PT、OT。捕食、咀嚼・嚥下、姿勢保持、自助具等に関する支援を園生活の中で行います。子ども一人ひとりに適した身体的、精神的、社会的支援を行います。		
	運動・感覚	保有する視覚、聴覚、触覚、嗅覚、固有覚、前庭感覚等の感覚を遊びや活動等を通して十分に活用できるよう支援します。 日常生活に必要な姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善及び習得、関節の拘縮や変形の予防、筋力の維持・強化等をPT・OTと連携を図りながら療育の中で行います。また、自力での身体移動や歩行、歩行器や車椅子による移動など、日常生活に必要な移動能力の向上のための支援を行います。 粗大運動では、歩く、走る、ジャンプするなどの動きが修得できるよう支援をします。巧緻運動では、紐通し、ペグさし、シール貼りなど目と手の協応動作や手先、指先の動作が修得できるように支援をします。		
	認知・行動	園生活やポーテージ相談を通して、一人ひとりの認知の特性を理解し、認知や行動の手がかりとなる概念の形成を行う中で、情報を適切に処理できるよう視覚的支援ツール等を用いて支援します。また、こだわりや偏食等の感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害の予防及び適切行動への対応の支援を行います。		
	言語 コミュニケーション	言葉によるコミュニケーションだけでなく、表情や身振り、サイン、絵カード、各種の機器等を用いて意思のやりとりが行えるようにするなど、個々に応じたコミュニケーションに必要な基礎的な能力を身につける事ができるよう支援します。また、手話や音声、文字等の表現、PECS等による多様なコミュニケーション手段を活用し、環境の理解と意思の伝達ができるよう支援します。		
	人間関係 社会性	スキンシップ遊びや自由遊びを通して、大人と子どもとの間に信頼関係をつくり、その遊びの中に現れてくる子どもの行動や気持ちを洞察し、理解するように努め、集団の中で豊かな社会性が芽生えるように支援します。また、手遊びや様々な段階の遊び等を通じて人の動きを模倣することにより、一人遊びの状態から並行遊びを行い、大人が介入して行う連合的な遊び、役割分担をしたりルールを守って遊ぶ協同遊びと発展していく過程において、徐々に社会性の発達を支援します。集団に参加するための手順やルールを理解し、こどもの希望に応じて、遊びや集団活動に参加できるよう支援するとともに、他児と一緒に活動することで、相互理解や互いの存在を認め合いながら、仲間づくりにつながるよう支援していきます。		
家族支援	保護者からの相談にはすぐに対応し、早急に問題の解決を図るように努めます。また、保護者の合意のもと関係機関に連絡を取り必要に応じて情報共有やケア会議等を行います。 ペアレントトレーニング等を行うことで、子どもへの対応や支援方法の助言を行います。 就労している保護者等には、早朝・延長療育を行っています。ただし、人数に制限があります。	移行支援	「地域において『共に生きる』ことを推進していく」という考えのもと、地域の事業所への情報提供や相談支援専門員との情報共有を行います。近い将来を見据えて地域への就学・就園等への相談援助を行います。隣接の保育園と交流保育をしており、園庭やプレイルームで遊んだり、色々な行事・保育活動を行います。	
地域支援・地域連携	・各関係機関(保育所・幼稚園・学校・医療等）と連携や調整を図ります。必要に応じて個別のケース検討のための会議の開催や具体的な場面での子どもとの関わり方の提案や関わり方のポイントについて助言を行います。	職員の質の向上	職員個人の能力や意欲の向上が図れる体制を構築するために、園内研修や外部研修やオンライン研修等参加することで、障害特性や発達面での理解の向上を図る。	
主な行事等	春：入園式、子どもの日の集い、 夏：七夕の集い、夏祭り 秋：運動会、親子遠足、ハロウィン 冬：生活発表会、クリスマス会、節分、そり遠足、ひなまつり、卒園式　　※その他　毎月誕生会　記載以外の行事もその都度あり			